

佐藤 よしのり

兵庫県では、令和5年9月補正予算において緊急対策として、台風7号に伴う災害や豚熱への対応をはじめ、児童の安全対策強化など県民生活の安全・安心の確保、耐震強度が不足する庁舎からの移転・撤去に向けた取り組みなどを編成しました。現在、兵庫県庁舎は耐震強度が不足していることから定例会は公館で開催されました。また9月定例会では、県議会議員として**初めての一般質問に登壇**しました。伊丹市議会議員として働かせていただいた3期12年間、一貫して取り組んできた**待機児童対策**について広域行政を担う兵庫県が市町と連携したどのような取り組みを行うのか、その他「一般質問」として以下に記載の通り6つのテーマについて質問しましたのでその内容をご報告させていただきます。

県政報告

▶ 一般質問

待機児童対策と「攻めの県政」
予算編成における県と市町の連携
受動喫煙防止対策
阪神北準保健医療圏域の医療体制
外国人学校振興費補助
警察組織の集約化

▶ 9月補正予算

▶ 決算概要



ご意見ご要望はこちら

PROFILE

1980年9月22日生(43歳)
陸上自衛隊千僧駐屯地で自衛官として勤務
衆議院議員市村浩一郎公設秘書
伊丹市議会議員3期(2011.5~2023.3.31)
伊丹市議会第63代議長、第62代副議長

Instagram



Facebook



令和5年度9月補正予算の概要

兵庫県 令和5年度9月補正予算（緊急対策） 全体像

台風第7号に伴う災害や豚熱への対応をはじめ、児童の安全対策強化など県民生活の安全・安心の確保に向けた取組、耐震強度が不足する庁舎からの移転・撤去に向けた取組など、6月補正予算編成後に生じた財政需要に適切に対応する必要があることから、令和5年度9月補正予算（緊急対策）を編成

01 台風第7号に伴う災害への対応 53.9億円

✓ 早期の再建に向けた、被災者生活支援、中小企業や農林水産業の再生支援、施設等の復旧・復興対策を実施

02 豚熱への対応 0.7億円

✓ まん延防止・発生予防対策に対し所要の予算措置を講じるとともに、発生農場等の経営支援策を実施

03 県民生活の安全・安心の確保 31.1億円

✓ 県子ども家庭センター・警察間の情報共有のリアルタイム化による児童の安全対策の強化、自転車用ヘルメットの着用率向上に向けた取組等を実施

04 本庁舎の再編 4.7億円

✓ 耐震強度が不足する庁舎からの移転・撤去を計画的に推進

補正予算規模	90.4億円
一般会計	90.4億円（国庫 45.2億円、特定 1.8億円、起債 40.2億円、一般 3.2億円）
特別会計	100万円（全額特定）※農林水産資金特別会計

兵庫県 令和5年度9月補正予算（緊急対策） 2

自転車ヘルメットの着用促進に向けた支援

対象：高齢者(65歳以上)
子育て世帯
(親と18歳までの子)
大学生等

給付上限：4,000円/人
申請開始：12月初旬

学食運営事業者等を応援

対象校：学食を設置する
県下全高等学校等162校
支援内容：10万円/校
対象経費：材料費、光熱水費、人件費等

この他県立高校に食堂運営事業者が設置する自販機の設置使用料を免除します。

令和4年度決算の概要

- ・社会経済活動の正常化に伴う企業業績の回復により、県税等が過去最高となる一方で効率的な事業執行等に伴う歳出不用等により、実質収支は令和3年度に引き続き過去最高となる227億94百万円
 - ・ただし新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金活用事業等の実績減に対する国庫返納金など後年度に167億82百万円の精算が生じる見込
 - ・この結果精算分を除いた実質収支は60億12百万円となり、平成以降では過去最高
- ※兵庫県決算概要資料より

一般会計 決算の概要

決算規模

新型コロナウイルス感染症対策の経費減等により、歳入歳出ともに前年度より、減少

◇歳入総額 2兆6,086億円

(前年度比 ▲5,614億円、82.3%)

◇歳出総額 2兆5,776億円

(前年度比 ▲5,597億円、82.2%)

決算の全体像

(単位：百万円)

歳入	県税等	地方交付税等	国庫支出金	県債	その他	
	907,695 (34.8%)	397,717 (15.2%)	431,988 (16.6%)	131,309 (5.0%)	739,938 (28.4%)	
歳出	人件費	社会保障関係費	公債費	投資的経費	行政経費	その他経費
	459,579 (17.8%)	362,352 (14.0%)	265,255 (10.3%)	254,839 (9.9%)	370,234 (14.4%)	865,340 (33.6%)

兵庫県 令和4年度 決算の概要 2



〒664-0851

【発行元】佐藤よしのり事務所

伊丹市中央3丁目2-13 ドリームコート101

電話 070-5664-5236

FAX 072-785-5236

Mail ▶ yoshinori.0922@gmail.com



お気軽にご相談にお越しく下さい。事務所開所時間は、平日9時から17時です。

待機児童対策と「攻めの県政」

一般質問

少子化対策で最も効果的な事は、子どもを産み、育てやすい環境の整備です。給料や雇用等生活の安定、妊娠・出産前後の不安解消や不妊・不育治療費の保険適用や助成、そして**待機児童の解消**、これらの支援を確実に実行しなければなりません。**広域行政**を担う兵庫県は「攻めの県政」において、待機児童解消、少子化・人口減対策を強化することから、どのように各自治体と連携し、施策を推進していくのかを問いました。

斎藤知事からは「保育所整備、保育人材の確保は不可欠と認識している。保育施設の新設やこども園への移行支援、保育士の処遇改善に繋がる研修を実施し、今後は新規に住宅が立地する際に保育所等の併設を誘導する施策等も検討していく」と答弁がありました。

兵庫県の本年4月1日時点での待機児童は、5年連続減の241人です。表面的な数字は減少傾向にあります**潜在待機児童**は、431人増の**4,620人**で阪神間等の都市部に集中しています。隠れ待機児童とも言われますが自治体から入所できる保育所を提示されたとしても家または職場から遠い、きょうだい別々の保育所となった場合、毎日送迎する保護者として現実的ではありません。実効性の伴った**保育の潜在ニーズを捉えた市町への子育て支援**の実現に取り組みます。

外国人学校 振興費補助



全質問の動画はこちらから↑

兵庫県は全国最大規模の**朝鮮学校への補助金**（令和3年度決算4,740万円、令和4年度決算3,600万円）について今後も継続する意向を発表しました。他の自治体では朝鮮学校の教育内容や運営実態を踏まえて支出を見直す動きが増えています。そのような中、県内在留外国人人数に比例しない特定の学校への補助を行う意図、また本事業には100%県の一般財源を充てていますので単独財源をもって実施することによる**兵庫県への効果**について見解を問いました。

答弁の中で朝鮮学校が「国際的な学校評価団体の認証」または「主要科目で日本の検定科目を使用」に加え「教員の3分の2以上が日本の教員免許を所有する」という**県が定める要件のいずれも満たしていない**ことが明らかになりました。今後の補助について総務部長から「公益性と教育振興上の効果などを検証しながら適正な執行の確保に努める」と答弁がありましたが、県民が納得できる効果についての説明は不十分と感じました。

また今回の質問が令和5年9月29日の産経新聞、ヤフーニュース等に掲載されました。

思想や背景による国家間の問題ではなくひとつの**事業としての成果**を問うものでしたが疑問は払拭されませんでしたので、更に視点を変えて引き続き調査してまいります。



街頭活動



建設常任委員会視察



「がんばります！」

9月定例会



REPORT



6区議員団による調査活動



地元市議との
天神川視察



地域行事参加